

日 程 案

「日独交流150周年」名誉総裁皇太子殿下の行啓をお迎えする日独シンポジウム 環境と資源の持続可能性および長期的災害対策に関する日独協力

開催日: 2011年6月24日(金)

会場: ベルリン日独センター (Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin, Saargemünder Str. 2, 14195 Berlin, Germany)

会議用語: 日独英語(同時通訳つき)

- 09.00 h 開場、参加者の受付開始
- 09.30 h 入場締切り・閉場(これ以降は会場に入ることはできません)
- 10.00 h **挨拶**
フリデリーケ・ボッセ(Dr.、ベルリン日独センター事務総長)
- 10.00 h **挨拶**
神余隆博(Dr.、駐独日本国大使)
- 10.10 h **皇太子殿下ご挨拶**
- 10.20 h **兵庫行動枠組——災害に強いコミュニティの構築および持続可能な発展に向けて**
マルガレータ・ヴァルストローム(国連国際防災戦略(ISDR)災害リスク削減のための国連事務次長補)
- 10.35 h **持続可能な発展および災害防止に向けた国際協力**
クラウス・テプファー(Prof. Dr. Dr. h.c. mult.、ポツダム持続可能性科学研究所(IASS)理事長、元国連環境計画(UNEP)事務局長)
- 10.50 h **質疑応答**
- 11.00 h 休憩
- 11.25 h **福島原発事故以降の地球温暖化抑制政策およびエネルギー政策**
森島昭夫(Prof.、財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)、特別研究顧問)
- 11.40 h **持続可能な発展のための省資源および脱炭素化社会**
山本良一(Prof. Dr.、東京大学生産技術研究所教授)
- 11.55 h **質疑応答**
司会: ミランダ・シュラーズ(Prof. Dr.、ベルリン自由大学環境政策研究所所長、環境問題に関する独連邦政府諮問委員会委員)
- 12.30 h レセプション



日独交流150周年
Jahre Freundschaft
Deutschland-Japan